

地域計画策定に向けた取組

地域計画を円滑に作成するため、県内市町の取組状況や課題の聞き取りなど、進捗状況の「見える化」を行い、関係者が共通認識の下で、効率的な推進による地域計画作成につなげる。

○ 施策分類

地域計画

○ きっかけ・背景、課題の把握

これまで集落単位での話し合いを基本に、人・農地プランの作成が進められていたが、実質化は遅れていた。

今後、地域計画を円滑に作成するためには、市町の地域計画策定状況を聞き取り、進捗状況を把握し、地域の実情に応じた対応方針に基づく地域計画を作成することが必要。

○ 取組の内容

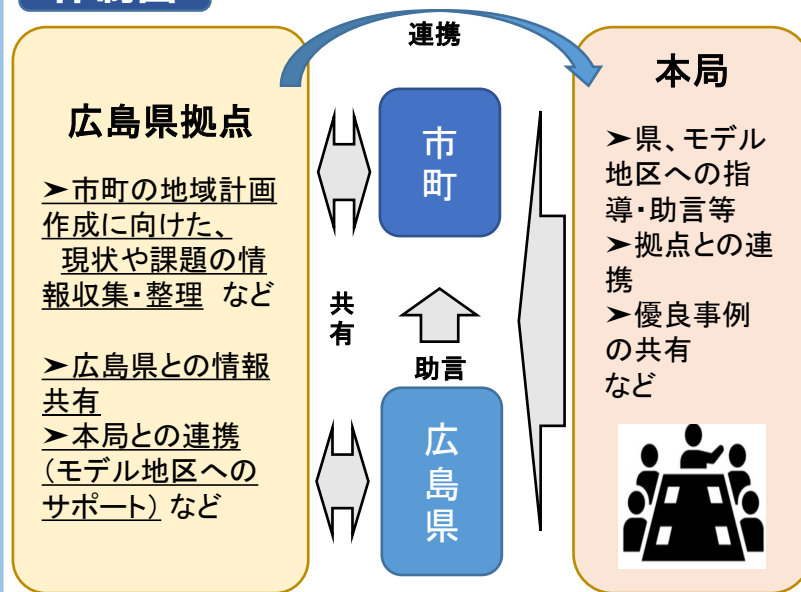
施策説明等で市町担当者と意見交換する中で、課題や今後のスケジュール等を把握。地域計画策定における進捗状況の「見える化」に取り組み、その情報を県に共有して、県が地域別の対応方針を作成し、優先順位を考慮しながら地域計画の推進が円滑に進められる体制を整備。

地域計画の作成の取組が進んでいる市町にあっては、本局と連携し、モデル地区として取組内容を聴取し、県と情報共有を図りながら、地域計画の作成が停滞している市町担当者に対し、地域計画作成のヒントを提供した。

○ 効果・成果、今後の方向性

地域計画の進捗状況を「見える化」することにより、スケジュール感を持って、注力すべき市町を特定し、関係者が共通認識の下で、効率的に推進することで期限内の地域計画作成に寄与する。

体制図



市町からの具体的な聞き取り内容

- ・基本構想の確認、推進協議会の設置
- ・地域計画の区域・目標地図素案の作成
- ・協議の場の設置
- ・地域計画策定における課題 など

